貸　借　対　照　表

関鉄ハイヤー株式会社

２０１９年２月２８日現在

（単位:千円）

資産の部		負債及び純資産の部	
科　目	金額	科　目	金額
流動資産	19,825	流動負債	82,921
現金及び預金	5,014	短期借入金	56,500
未収運賃	4,868	未払金	6,223
未収金	3,889	未払消費税等	2,805
前払費用	342	未払法人税等	66
繰延税金資産	351	未払費用	4,376
その他の流動資産	5,358	預り金	2,407
		前受金	172
固定資産	113,876	賞与引当金	997
有形固定資産	113,009	リース債務	9,372
建物	1,858		
構築物	1,857	固定負債	15,709
工具器具備品	82	退職給付引当金	262
土地	87,396	役員退職慰労引当金	1,260
リース資産	21,814	リース債務	14,186
		負債の部計	98,630
無形固定資産	94		
電話加入権	94	株主資本	35,071
		資本金	10,000
		利益剰余金	25,071
投資その他の資産	772	利益準備金	2,500
出資金	300	その他利益剰余金	22,571
その他の投資等	8	別途積立金	4,410
繰延税金資産	463	繰越利益剰余金	18,161
		（内当期純利益）	(185)
		純資産の部計	35,071
資産の部合計	133,701	負債及び純資産の部合計	133,701

（注）　1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 有形固定資産減価償却累計額　85,343 千円

関鉄ハイヤー株式会社

個　別　注　記　表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

１．固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

有　形　固　定　資　産・・・定率法

（リース資産を除く）　　ただし、１９９８年４月１日以降取得した建物（建物附属設備は除く）並びに２０１６年４月１日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物　２２年～４５年　　構築物　３年～１１年　　車両運搬具　２年～　５年　　工具器具備品　３年～２２年

無　形　固　定　資　産・・・定額法

（リース資産を除く）

リ　ー　ス　資　産・・・所有権移転外ファイナンス・リース資産リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

２．引当金の計上基準

賞　与　引　当　金・・・従業員の賞与の支給に充てるため、過去の支給実績を勘案し、当期の負担すべき支給見込額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

役 員 退 職 慰 労 引 当 金・・・役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

３．リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が２００８年４月１日前に開始するものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

４．消費税等の会計処理

税抜方式によっております。